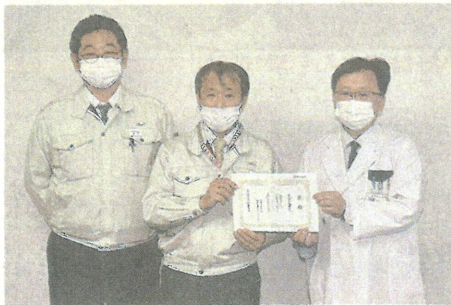


コロナ禍地域医療に貢献

春日井市民病院に
旭産業20万円寄贈

春日井市下屋敷町の電気
機具・機械製造「旭産業」
は十六日、名古屋銀行（名
古屋市中区）の寄贈型私募



成瀬院長（左）に目録を手渡す
旭産業の金谷社長（中）＝春日
井市鷹来町1の市民病院で

債を活用し、同市民病院
（同市鷹来町一）に二十万
円を贈った。同院で贈呈式
があり、金谷隆史社長（左）
が成瀬友彦院長（右）に目録
を手渡した。

寄贈型私募債は、社債発
行時の手数料の一部を活用
し、企業が指定した学校や
医療施設などを支援するサ
ービス。今回はコロナ禍と
いうこともあり、地域の医
療に貢献しようと同院に寄
付を決めた。

金谷社長は「いろいろ大
変な思いをされていると思
うが、少しでもお役に立て
れば」と話し、成瀬院長は
「スタッフも疲れている中
で、大変心強い」と感謝し
た。
（磯嶋康平）

中日新聞 2021年4月17日 掲載分 写し

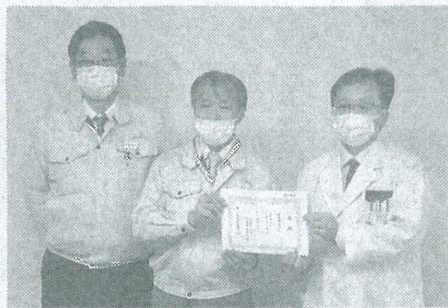
名古屋銀、春日井市民病院に寄付

旭産業の私募債手数料を活用

同病院で行われた贈呈式
で、金谷社長が成瀬友彦院
長に目録を手渡した。
金谷社長は、「昨今の状
況から医療機関にお贈りす
ることを決めた。当社の従

業員の多くが春日井市内に
住んでおり、市民病院には
大変お世話になっている。
少しでもお役に立てれば」
とあいさつした。

成瀬院長は、「多くの企
業から寄付をいただき、
戦っているのはわれわれ
だけではないと実感してい
る。心強く思う」と感謝し
た。



目録を手にする金谷社長（中）
と成瀬院長（右）

中部経済新聞 2021年4月17日 掲載分 写し